

2023年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年7月6日

東

上場会社名 大阪有機化学工業株式会社 上場取引所
 コード番号 4187 URL <https://www.ooc.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 昌幸
 問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 本田 宗一 (TEL) (06) 6264-5071
 四半期報告書提出予定日 2023年7月6日 配当支払開始予定日 2023年8月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け、個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年11月期第2四半期の連結業績(2022年12月1日~2023年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第2四半期	14,262	△11.7	1,939	△41.6	2,074	△41.2	1,606	△34.4
2022年11月期第2四半期	16,144	—	3,320	16.8	3,526	14.3	2,448	9.0

(注) 包括利益 2023年11月期第2四半期 1,924百万円(△24.2%) 2022年11月期第2四半期 2,538百万円(△2.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第2四半期	74.75	—
2022年11月期第2四半期	111.60	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年11月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。売上高の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年11月期第2四半期	53,117	42,129	78.2
2022年11月期	52,836	41,394	77.3

(参考) 自己資本 2023年11月期第2四半期 41,528百万円 2022年11月期 40,826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	—	27.00	—	27.00	54.00
2023年11月期	—	28.00	—	—	—
2023年11月期(予想)	—	—	—	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年11月期の連結業績予想(2022年12月1日~2023年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	29,000	△10.0	3,800	△36.0	4,000	△37.2	2,800	△40.8	129.85	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信 (添付資料) 10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご参照ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年11月期2Q	22,410,038株	2022年11月期	22,410,038株
② 期末自己株式数	2023年11月期2Q	1,142,498株	2022年11月期	847,478株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年11月期2Q	21,489,440株	2022年11月期2Q	21,943,278株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和を受け、経済活動に再開の動きが見られております。一方で長期化するロシア・ウクライナ情勢に伴う資源・エネルギー価格の高騰や世界的な物価上昇、各国の金融引き締めによる急激な為替変動など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況の下で当社グループは、2020年11月期よりスタートした、長期経営計画「Next Stage 10」の後半となる、第2次5ヶ年中期経営計画を推進し、各種施策に取り組んでおります。化成品事業におきましては、選択と集中による製品の更新代謝を図り、採算性の向上に努めるとともに、グローバルに市場が拡大するUVインクジェットプリンター向け特殊インク用原料やバイオマス由来などの環境に配慮した製品の拡販に注力いたしました。電子材料事業におきましては、次世代半導体材料開発の強化によるトップシェアの確保及び新規ディスプレイ材料の拡販に努めてまいりました。機能化学品事業におきましては、機能性ポリマーの開発を促進するとともに、化粧品原料や高純度特殊溶剤の拡販に取り組んでまいりました。しかしながら、ディスプレイや半導体などの電子材料用途を中心に需要の低迷の影響を大きく受けております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は142億6千2百万円（前年同四半期比11.7%減）、営業利益は19億3千9百万円（前年同四半期比41.6%減）、経常利益は20億7千4百万円（前年同四半期比41.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億6百万円（前年同四半期比34.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。（セグメント間取引を含んでおりません。）

①化成品事業

化成品事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車用塗料向けの販売が堅調に推移いたしました。ディスプレイ用粘着剤向けやUVインクジェット用インク向けの販売が低迷いたしました。メタクリル酸エステルグループは、販売が大幅に減少いたしました。この結果、売上高は45億8千万円（前年同四半期比19.0%減）、セグメント利益は3億1千8百万円（前年同四半期比42.7%減）となりました。

②電子材料事業

電子材料事業におきましては、半導体材料グループは、最先端のEUVレジスト用原料は好調に推移いたしました。主力であるArFレジスト用原料の販売が末端市場の需要が軟調となり、グループ全体の売上高は横ばいで推移いたしました。表示材料グループは、ディスプレイの需要の低迷により販売が低調に推移いたしました。この結果、売上高は65億6千6百万円（前年同四半期比12.9%減）、セグメント利益は10億6千1百万円（前年同四半期比48.7%減）となりました。

③機能化学品事業

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、販売が海外で好調に推移いたしました。機能材料グループは、受託品の販売が低調に推移いたしました。子会社の高純度特殊溶剤の販売は好調に推移いたしました。この結果、売上高は31億1千5百万円（前年同四半期比5.6%増）、セグメント利益は5億6千3百万円（前年同四半期比18.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて2億8千万円増加し、531億1千7百万円となりました。これは、主に現金及び預金の減少10億4千1百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少11億2千3百万円、製品の増加3億1千2百万円、仕掛品の増加3億6千3百万円、機械装置及び運搬具の増加6億4千5百万円、建設仮勘定の増加7億3千5百万円及び投資有価証券の増加4億6百万円などによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べて4億5千4百万円減少し、109億8千8百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金の減少6億3千8百万円、未払金の増加12億1千4百万円、未払法人税等の減少2億8千2百万円及び長期借入金の減少8億4百万円などによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて7億3千4百万円増加し、421億2千9百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加10億2千4百万円、自己株式の増加5億8千6百万円及びその他有価証券評価差額金の増加2億5千万円などによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて10億4千1百万円減少し、70億2千2百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、20億2千万円の増加（前年同四半期は28億1千4百万円の増加）となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益23億2千2百万円、減価償却費10億1千8百万円及び法人税等の支払額10億2百万円などによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、9億9千万円の減少（前年同四半期は7億2百万円の減少）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出11億7千5百万円及び投資有価証券の売却による収入2億9千4百万円などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、20億7千4百万円の減少（前年同四半期は19億7千3百万円の減少）となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出8億9千9百万円、自己株式の取得による支出6億1百万円及び配当金の支払額5億8千2百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月7日に公表いたしました連結業績予想から修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,094,541	7,052,751
受取手形、売掛金及び契約資産	9,824,100	8,700,615
電子記録債権	357,804	340,551
製品	4,625,496	4,937,636
仕掛品	1,985,897	2,349,390
原材料及び貯蔵品	2,437,106	2,460,357
その他	772,651	810,220
貸倒引当金	△15,329	△13,280
流動資産合計	28,082,267	26,638,242
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,169,635	7,199,489
機械装置及び運搬具（純額）	3,873,567	4,518,617
土地	2,173,661	2,173,661
建設仮勘定	4,785,912	5,521,189
その他（純額）	468,053	418,043
有形固定資産合計	18,470,830	19,831,000
無形固定資産		
のれん	63,333	53,333
その他	53,358	65,143
無形固定資産合計	116,692	118,477
投資その他の資産		
投資有価証券	5,619,707	6,025,849
退職給付に係る資産	353,157	366,173
繰延税金資産	420	3,465
その他	193,660	134,277
投資その他の資産合計	6,166,945	6,529,766
固定資産合計	24,754,468	26,479,244
資産合計	52,836,735	53,117,486

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,522,059	3,883,886
1年内償還予定の社債	25,000	25,000
1年内返済予定の長期借入金	1,795,832	1,750,870
未払金	1,066,907	2,281,521
未払法人税等	1,036,437	753,885
役員賞与引当金	34,715	10,901
その他	688,717	764,279
流動負債合計	9,169,669	9,470,344
固定負債		
社債	25,000	12,500
長期借入金	1,736,327	931,707
繰延税金負債	410,366	466,788
役員株式給付引当金	10,591	15,640
その他	90,405	91,131
固定負債合計	2,272,690	1,517,767
負債合計	11,442,359	10,988,111
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,600,295	3,600,295
資本剰余金	3,513,544	3,511,017
利益剰余金	33,861,607	34,885,816
自己株式	△2,123,303	△2,709,473
株主資本合計	38,852,143	39,287,655
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,913,210	2,163,487
為替換算調整勘定	78,564	84,109
退職給付に係る調整累計額	△17,619	△6,271
その他の包括利益累計額合計	1,974,155	2,241,325
非支配株主持分	568,076	600,393
純資産合計	41,394,375	42,129,374
負債純資産合計	52,836,735	53,117,486

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年12月1日 至2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年12月1日 至2023年5月31日)
売上高	16,144,149	14,262,357
売上原価	10,682,573	10,229,667
売上総利益	5,461,576	4,032,690
販売費及び一般管理費	2,140,597	2,093,387
営業利益	3,320,978	1,939,302
営業外収益		
受取利息	516	851
受取配当金	64,877	66,922
為替差益	84,622	1,536
受取保険金	—	48,576
保険解約返戻金	34,383	—
その他	37,027	25,095
営業外収益合計	221,426	142,982
営業外費用		
支払利息	3,261	2,841
自己株式取得費用	10,641	3,241
投資事業組合運用損	81	1,966
その他	1,798	28
営業外費用合計	15,783	8,078
経常利益	3,526,621	2,074,206
特別利益		
固定資産売却益	—	873
投資有価証券売却益	—	247,848
特別利益合計	—	248,721
特別損失		
固定資産除却損	917	898
特別損失合計	917	898
税金等調整前四半期純利益	3,525,704	2,322,029
法人税、住民税及び事業税	1,105,622	731,733
法人税等調整額	△72,930	△63,374
法人税等合計	1,032,691	668,359
四半期純利益	2,493,012	1,653,670
非支配株主に帰属する四半期純利益	44,099	47,271
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,448,913	1,606,398

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年12月1日 至2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年12月1日 至2023年5月31日)
四半期純利益	2,493,012	1,653,670
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,423	253,356
為替換算調整勘定	39,526	5,545
退職給付に係る調整額	16,766	11,601
その他の包括利益合計	45,869	270,503
四半期包括利益	2,538,881	1,924,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,492,072	1,873,568
非支配株主に係る四半期包括利益	46,808	50,604

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,525,704	2,322,029
減価償却費	1,071,507	1,018,006
のれん償却額	9,999	9,999
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△59	△2,049
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△53,110	△23,814
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	—	5,048
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	11,969	3,675
受取利息及び受取配当金	△65,393	△67,773
受取保険金	—	△48,576
支払利息	3,261	2,841
為替差損益 (△は益)	△68,679	8,064
固定資産売却損益 (△は益)	—	△873
固定資産除却損	917	898
投資事業組合運用損益 (△は益)	81	1,966
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△247,848
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	141,112	1,143,661
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,314,454	△696,902
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,239,313	△642,335
その他	△188,993	122,734
小計	4,313,178	2,908,755
利息及び配当金の受取額	65,393	67,773
利息の支払額	△2,741	△2,761
保険金の受取額	—	48,576
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,561,464	△1,002,209
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,814,365	2,020,134
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△300,000	—
定期預金の払戻による収入	300,000	—
有形固定資産の取得による支出	△811,078	△1,175,270
有形固定資産の売却による収入	—	1,043
無形固定資産の取得による支出	△7,967	△20,760
投資有価証券の取得による支出	—	△90,000
投資有価証券の売却による収入	—	294,757
保険積立金の積立による支出	△1,192	—
保険積立金の払戻による収入	118,208	—
その他	△70	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△702,099	△990,230

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△383,266	△899,582
社債の償還による支出	—	△12,500
リース債務の返済による支出	△9,402	△9,907
自己株式の取得による支出	△1,109,681	△601,938
配当金の支払額	△553,838	△582,189
非支配株主への配当金の支払額	△17,520	△18,288
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,973,708	△2,074,405
現金及び現金同等物に係る換算差額	110,042	2,711
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	248,600	△1,041,789
現金及び現金同等物の期首残高	9,593,730	8,064,541
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,842,331	7,022,751

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年4月7日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得等により自己株式は、当第2四半期連結累計期間に586,170千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において2,709,473千円となりました。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第2四半期連結累計期間(自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
日本	3,818,749	6,632,254	2,479,049	12,930,053	—	12,930,053
アジア・豪州	1,280,758	885,765	396,598	2,563,122	—	2,563,122
米州	342,931	23,549	62,581	429,062	—	429,062
欧州	209,695	—	12,215	221,911	—	221,911
顧客との契約から生じる収益	5,652,135	7,541,569	2,950,445	16,144,149	—	16,144,149
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,652,135	7,541,569	2,950,445	16,144,149	—	16,144,149
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	213,633	213,633	△213,633	—
計	5,652,135	7,541,569	3,164,078	16,357,782	△213,633	16,144,149
セグメント利益	556,990	2,066,937	691,569	3,315,497	5,480	3,320,978

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
日本	3,100,286	5,769,255	2,575,838	11,445,380	—	11,445,380
アジア・豪州	1,003,289	754,136	479,145	2,236,571	—	2,236,571
米州	230,756	43,440	60,242	334,438	—	334,438
欧州	245,879	60	27	245,967	—	245,967
顧客との契約から生じる収益	4,580,210	6,566,892	3,115,254	14,262,357	—	14,262,357
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,580,210	6,566,892	3,115,254	14,262,357	—	14,262,357
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	205,861	205,861	△205,861	—
計	4,580,210	6,566,892	3,321,116	14,468,219	△205,861	14,262,357
セグメント利益	318,940	1,061,211	563,083	1,943,235	△3,933	1,939,302

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。